

衆議院災害対策特別委員会ニュース

平成 28. 4. 26 第 190 回国会第 5 号

4 月 26 日（火）、第 5 回の委員会が開かれました。

1 平成 28 年熊本地震による被害でお亡くなりになられた方々に対し、黙禱をささげました。

2 理事の辞任及び補欠選任

- ・理事の辞任を許可し、補欠選任を行いました。

辞任 理事 升 田 世喜男君（民進）

補欠選任 理事 重 徳 和 彦君（民進）（理事升田世喜男君今 26 日理事辞任につきその補欠）

3 災害対策に関する件（平成 28 年熊本地震による被害状況等）

- ・河野国務大臣（防災担当）から説明を聴取しました。
- ・河野国務大臣（防災担当）、松本内閣府副大臣、坂井財務副大臣、伊東農林水産副大臣及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

坂 本 哲 志君（自民）

- ・財政基盤の弱い地方公共団体の復興事業に係る負担を軽減するために特別措置法の制定を含めた十分な支援の必要性について河野大臣に伺いたい。また、仮設住宅建設の目途について伺いたい。
- ・斜面崩壊により通行不能となっている直轄国道の 57 号と分岐する補助国道の 325 号について、両者を一体として国の直轄により早期復旧を図るべきと考えるが、国土交通省の見解を伺いたい。

大 平 喜 信君（共産）

- ・避難所の環境改善のために国の責任で避難所の運営に当たる人員を増強する必要性について河野大臣の見解を伺いたい。

河 野 正 美君（おおさか）

- ・発災の翌日より非常災害現地対策本部長の任に当たってきた松本内閣府副大臣の所感を伺いたい。

江 田 康 幸君（公明）

- ・被災地では罹災証明書発行等の事務を担う職員が不足していることから、国が前面に立って全国の地方公共団体からの職員の派遣を調整すべきではないか。
- ・仮設住宅について、必要数の確保に向けた決意及び入居期間の弾力的運用の必要性について、河野大臣に伺いたい。

松 野 頼 久君（民進）

- ・国家公務員住宅の空室を一時提供住宅として利用する考えに対する政府の見解を伺いたい。
- ・被災者生活再建支援法による支援金の上乗せの可能性について河野大臣に伺いたい。